

「スタックスがなぜCDプレーヤーに取組んだか？」

これをお聴きになれば
その理由がお解りいただけます。

アナログからデジタルへ世の中の趨勢はこの数年の間に急速に変化を遂げ、そのよさを認めつつも、結局どうもデジタルくさい音になつく出来ない、という方々が私共の周りに多くいらっしゃいました。しかし機械系の持つ固有音から解放された精緻な音16Bit 44.1kHzの本当の実力を垣間聴くにしたがってこれに取り組むのもスタックスのいくべき道であらうという結論に達した、というのが偽らざるところです。従って、デジタル技術の不満点を一つ一つ解決し、加えてアナログ部を見直しスタックスのこれまで積み重ねてきた経験・ノウハウをたっふり盛り込んで第1号機の誕生に至ったという訳です。とかくCDの音は固い、余韻のしつぽかくなる、高域のResolutionがよくない、などの評判が実は技術で解決できることが判り、もっと暖かみのある音と同じCDから引き出す事に成功しました。限りなくアナログに近い波形再現に必要な不可欠な16ビット4倍オーバーサンプリング バランス・チャージ型MOSFETスイッチング素子の採用などにより、いわゆるアナログフィルターをジャンプした出力も装備され当然のこととしてデジタルノイズのアナログ信号への飛び込みはタイミング信号の光伝送、電源部のコードまでの分離などこれまでにないアイデアで極限まで押さえこまれています。

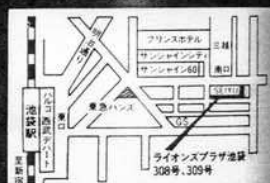
●信頼性の高いラダー型DAコンバーターのLR独立使用によるチャンネル間位相差の根絶 ●DAコンバーター以降のスタックスアナログ技術を余すところ無く発揮した高スルーレート、低歪率ディスクリート・アンプ ●リードレス・タンタル抵抗 高音質ホリフロビレンコンデンサー OFCフロント基板 電磁波の影響を受けない木製シャーシ(アナログ部) ●TIPTOEを発展させた脚部の採用、等々、どこまでも基本に忠実に、しかもNew IDEAをたっふり入れて理論限界値を追求しました。「44.1kHz、16Bit」というCDフォーマットが「不満というあなたにぜひお聴きいただきたい」CDプレーヤー—— STAX CDPはそんなCDプレーヤーです。

STAX初のCDプレーヤー
発売▶10月21日

¥270,000

10キー付き・フルモードリモコン付属
くわしくはカタログをご請求下さい。ST係まで

私共の東京オフィス試験室(リオンズプラザ池袋308/309号室・池袋サンシャイン60近く)にてお聴きいただけます。TEL:03-981-2727へお問合せの上、お出掛け下さい。



試験室では音の出口としてコンデンサースピーカー(S-BX、F81、F-83)及びイヤースピーカー(全製品)をご用意しております。聴きなれたCDをお持ち下さい。第2、第4日曜日は技術的説明のできる休みの場合がございます。電話03-981-7227で二確認の上、おいで下さい。

STAX

スタックス工業株式会社

〒354 埼玉県入間郡三芳町上富430
☎0492-58-3988(代)

